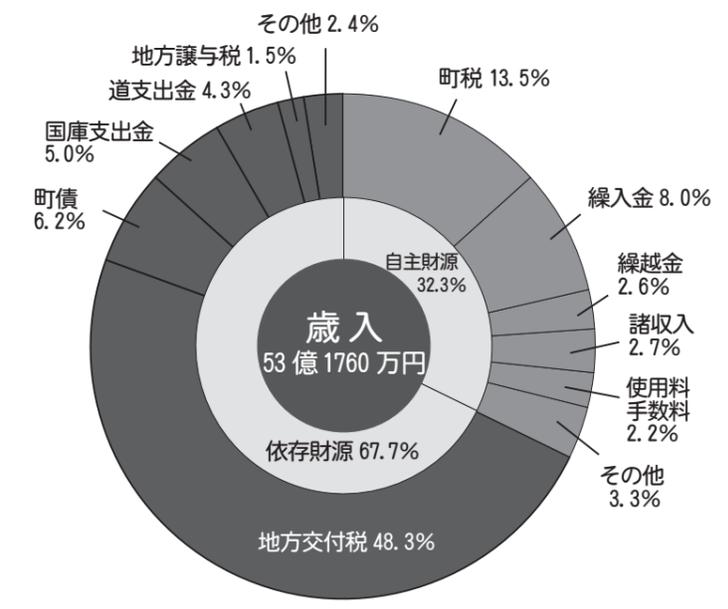


平成30年度 決算報告

平成30年度の一般会計と特別会計の決算が、令和元年12月10日から開かれた第4回定例議会で認定されました。ここでは、まちの家計簿である平成30年度決算状況についてお知らせします。財政の健全化を判断する各財政指標においては、地方交付税などの依存財源の増減により左右される状況にあります。継続して効率的な財政運営を執り進めて

きた結果、いずれの財政指標も健全化を示しています。平成30年度は、安心して暮らせるまちづくりを進めるために、診療所の病床を再開したほか、少子化対策として、既存事業に加え、新たに学校給食の無償化事業など、子育て世帯の経済負担軽減事業を行いました。

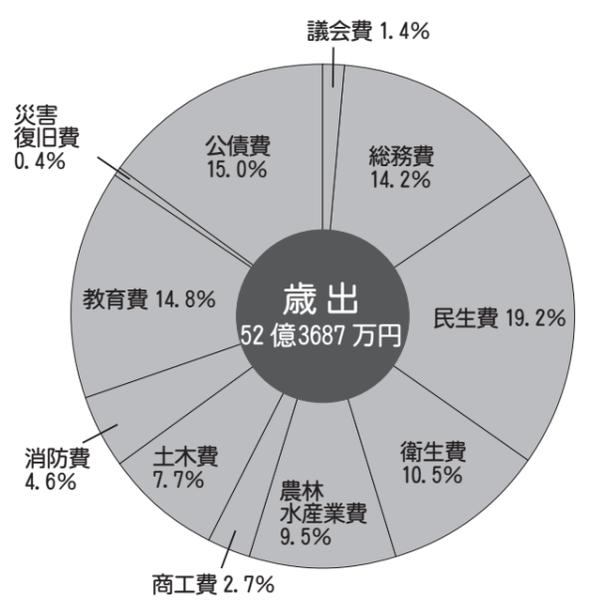
項目別内訳 (各項目の%は構成比)



| 区分 | 決算額 | 前年比増減率 |
|--------|-----------|--------|
| 町税 | 7億1669万円 | 0.8 |
| 繰入金 | 4億2490万円 | 103.2 |
| 繰越金 | 1億3885万円 | △27.0 |
| 諸収入 | 1億4268万円 | △1.9 |
| 使用料手数料 | 1億1468万円 | 0.8 |
| その他 | 1億7835万円 | 33.3 |
| 小計 | 17億1615万円 | 14.2 |
| 地方交付税 | 25億7105万円 | △4.6 |
| 町債 | 3億2763万円 | △0.3 |
| 国庫支出金 | 2億6342万円 | △65.1 |
| 道支出金 | 2億2809万円 | △7.5 |
| 地方譲与税 | 7815万円 | △5.8 |
| その他 | 1億3311万円 | △2.2 |
| 小計 | 36億145万円 | △15.1 |
| 合計 | 53億1760万円 | △7.5 |

| 税目 | 決算額 | 前年比増減率 |
|-------|----------|--------|
| 個人町民税 | 2億6171万円 | 6.5 |
| 法人町民税 | 5528万円 | △11.1 |
| 固定資産税 | 3億4143万円 | △1.0 |
| 軽自動車税 | 1535万円 | 2.0 |
| 町たばこ税 | 2857万円 | △0.1 |
| 入湯税 | 1435万円 | △0.7 |
| 合計 | 7億1669万円 | 0.8 |

一般会計



| 区分 | 決算額 | 前年比増減率 |
|--------|-----------|--------|
| 議会費 | 7195万円 | 2.8 |
| 総務費 | 7億4590万円 | 3.3 |
| 民生費 | 10億529万円 | 4.4 |
| 衛生費 | 5億4784万円 | 16.3 |
| 農林水産業費 | 4億9739万円 | △25.3 |
| 商工費 | 1億4226万円 | 5.4 |
| 土木費 | 4億80万円 | △13.0 |
| 消防費 | 2億4037万円 | 2.0 |
| 教育費 | 7億7484万円 | △3.3 |
| 災害復旧費 | 2536万円 | △92.0 |
| 公債費 | 7億8487万円 | 2.1 |
| 合計 | 52億3687万円 | △6.6 |

| 区分 | 決算額 |
|----------------|--|
| 簡易水道事業特別会計 | 歳入 2億4518万円 歳出 2億4373万円 |
| 下水道事業特別会計 | 歳入 1億8790万円 歳出 1億8621万円 |
| 国民健康保険特別会計 | 歳入 8億5272万円 歳出 8億1908万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 歳入 7696万円 歳出 7666万円 |
| 介護サービス特別会計 | 歳入 3億3660万円 歳出 3億3140万円 |
| 国民健康保険診療事業特別会計 | 歳入 4億4599万円 歳出 4億3685万円 |
| 合計 | 歳入 21億4535万円 歳出 20億9393万円 差引繰越額 5142万円 |

| | |
|--|--|
| <p>○基金残高 (貯金)</p> <p>平成30年度決算における一般会計の基金残高は17億7006万円。</p> <p>平成29年度の決算残高と比べて2億8505万円減少となりましたが、これは交付税が大幅な減額となったことに伴い、財源として財政調整基金を取り崩したことが主な要因です。</p> <p>町民1人当たりの貯金額 32万2千円 (平成31年3月末の人口で算出)</p> | <p>○地方債残高 (借金)</p> <p>平成30年度決算における一般会計地方債(元金)残高は57億6897万円。平成29年度の決算残高と比べて4億1460万円減少しました。</p> <p>町民1人当たりの借金額 105万円 (平成31年3月末の人口で算出)</p> |
|--|--|

| 区分 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 30年度管内平均 | 30年度全道町村平均 |
|---------|------|------|------|------|------|----------|------------|
| 経常収支比率 | 83.7 | 83.5 | 82.5 | 86.6 | 92.7 | 90.9 | 86.8 |
| 実質公債費比率 | 12.2 | 11.5 | 10.6 | 8.5 | 7.3 | 9.1 | 9.1 |
| 将来負担比率 | 13.9 | 5.7 | 6.2 | 2.8 | 7.9 | 46.8 | 5.8 |

経常収支比率について、平成30年度決算では、町税や普通交付税などの経常一般財源収入は34億1105万円、経常一般財源支出は31億6369万円となり、経常収支比率は92.7% (収入から臨時財政対策債を除いた収支比率は96.4%) となります。経常収支比率を前年と比較すると6.1ポ

イントの増となりました。この状況を家計に置き換えると、給料や事業収入で得た家計収入のうち、住宅ローン、教育費、光熱水費など、既に決まっている支出が約9割あり、残りの約1割が手元に残り自由に使えるお金ということになります。

歳入について
歳入の決算額は、52億3687万円、前年度決算額と比較して、3億7120万円、6.6%の減となりました。執行率では、予算現額に対し98.9% (前年度98.5%) で、5605万円の執行残が生じており、平成30年度においては、繰越明許費などありませんので、同額が執行残となります。

歳出について
歳入の決算額は、52億3687万円、前年度決算額と比較して、3億7120万円、6.6%の減となりました。執行率では、予算現額に対し98.9% (前年度98.5%) で、5605万円の執行残が生じており、平成30年度においては、繰越明許費などありませんので、同額が執行残となります。

歳入について
歳入の決算額は、53億1760万円、前年度決算額と比較して4億2932万円、7.5%の減となりました。町税の収納率は、調定額に対して99.2% (前年度98.9%) で、前年度から0.3ポイント増となりました。また、町税の収入未済額は6546万円、不能欠損処分として整理したものは137万円、これら収入未済額の合計額は6683万円の決算となり、前年度と比較して1438万円、17.7%減少しました。